

校 訓 磨きあえ心 学びあえ知 鍛えあえ体

鹿町中だより

協同～心と力を合わせ、助け合い事に当たっていこう～

佐世保市立鹿町中学校
令和元年10月21日発行
第5号
文責 校長 高山智彦

今年も週末台風が多くやってきて、その影響で全国的にも停電等があり、本年度は台風や豪雨などの自然の影響を強く感じる今日この頃です。

<前期終了し後期が始まりました>

本年度も後期が始まり、折り返し点となりました。4月から半年が過ぎ、前期は体育祭、市中体、野外宿泊学習、職場体験学習、修学旅行、スケッチ大会など学年行事や学校行事を経て生徒の成長を見ることができました。生徒にとっても思い出に残る行事だったと思います。また、地域の行事にも参加ができ、9月に行われたスポーツフェスタでは会場の後片付けで多くのボランティア活動を中学生が行ってくれたということで感謝の言葉をいただきました。誰かに指示されたわけでもないのに、進んでボランティア活動に参加してくれる本校の生徒に大変うれしく思いました。

学習の方でも各種学力調査で、1年生は国語、数学ともに市の平均を上回っており、全国平均とほぼ変わらない状況でした。2年生も同じく国語、数学ともに市や県の平均を上回ることができました。3年生は市の平均を越えた教科もありますが、平均に近い教科もありました。

全般的に見て本校は国語において「話す・聞く」に対しては良かったのですが、「読む」に関する力に課題がありました。文や質問に対しいったい何が書かれているのか、いったいどのようなことが聞かれているのかなどを読み取る力の向上を図る必要があります。質問に対しての無回答もみられています。また、数学に関しても、形式的に答えの出し方を覚えるのではなく、どうしてそうなるのかの意味を理解しながら学習を深めていく必要も見受けられました。この調査の結果を基に本校生徒の学力向上を図りたいと思います。

後期は文化祭をはじめ、生徒会行事等行われます。さまざまな体験活動を通し、心豊かな生徒の育成に励んでいきたいと思えます。



<頑張りました～市駅伝競技～>

今月1日に行われた市中体駅伝競技で男子は15位、女子は20位と健闘してくれました。男子は躍進賞まであと少しのところだったのですが惜しくも届きませんでした。また、女子も持てる力を最大限に発揮し熱い走りを見せてくれました。夏から大会まで駅伝に関係した生徒は暑い中にも苦しい練習を続けてきました。本当によく頑張ってくれたと思います。上位にくいこむことはできませんでしたが、苦しい練習の中から得たものがあつたと思います。この経験を次に生かして学校生活を充実したものにしてもらいたいと思えます。本当にお疲れ様でした。

